

Introduction to Proteomics

2 units (selection)

Hisaaki Taniguchi · PROFESSOR / INSTITUTE FOR ENZYME RESEARCH, Hiroshi Kido · PROFESSOR / INSTITUTE FOR ENZYME RESEARCH, Yousuke Ebina · PROFESSOR / INSTITUTE FOR ENZYME RESEARCH

Takafumi Noma · PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES, Ken-ichi Miyamoto · PROFESSOR / 人間栄養科学専攻

Target) ポストゲノム時代における医学, 生物学に重要な位置を占めるプロテオミクスの基礎を習得する.

Outline) 遺伝子産物である蛋白質がどのように相互作用して生命活動を制御するかを理解する手段としてのプロテオミクスの理論, 解析法, 応用例を体系的に講義する.

Notice) 講義においてはプリントも配布するが, プロジェクターなどを使用するので講義なのでノートの取り方は工夫すること.

Schedule)

1. 授業ガイダンス+プロテオミクス序論 (担当者: 谷口寿章)
2. プロテオミクスを用いたインスリンシグナル伝達の解明 1 (担当者: 蛭名洋介)
3. プロテオミクスを用いたインスリンシグナル伝達の解明 2 (担当者: 蛭名洋介)
4. プロテオミクスを用いたインスリンシグナル伝達の解明 3 (担当者: 蛭名洋介)
5. 健康長寿食品とプロテオミクス 1 (担当者: 宮本賢一)
6. 健康長寿食品とプロテオミクス 2 (担当者: 宮本賢一)
7. エネルギー代謝のプロテオミクス 1 (担当者: 野間隆文)
8. エネルギー代謝のプロテオミクス 2 (担当者: 野間隆文)
9. プロテオミクス解析の疾患への応用【基礎】 (担当者: 木戸博)
10. インフルエンザ脳症のプロテオミクス解析【応用 1】 (担当者: 木戸博)
11. ゲノミクスとプロテオミクスを統合したインフルエンザ脳症の解析【応用 2】 (担当者: 木戸博)
12. プロテオミクスの解析技術 (担当者: 谷口寿章)
13. 生体高分子の質量分析法 (担当者: 谷口寿章)
14. 翻訳後修飾の解析 (担当者: 谷口寿章)
15. プロテオミクスの生命科学への応用 (担当者: 谷口寿章)

Evaluation Criteria) 出席状況, 受講態度, レポートなどにより判断する.

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217566>

Contact)

- ⇒ Taniguchi (+81-88-633-7426, hisatan@ier.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 水曜日の16:00~ 18:00 (e-mail により時間調節を適宜おこないます))
- ⇒ 他の教員についても, e-mail にて時間調節の上, 面談して下さい.